

## 新成長戦略 6月18日閣議決定

6月18日に「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～」が閣議決定されました。

これは、民主党新政権が2010年という区切りの年に今後10年間の戦略を示したものです。7つの戦略分野（成長分野として1「グリーンイノベーション」、2「ライフイノベーション」、3「アジア経済」、4「観光・地域活性化」、これらを支える基盤分野として5「科学・技術・情報通信」、6「雇用・人材」、7「金融」）に関する具体策がもりこまれています。本戦略では、2020年度までの平均で、GDP成長率：名目3%、実質2%を上回る成長一名目GDP：2009年度473兆円（見込み）を2020年度650兆円程度を目指すとしています。

森林・林業分野では、

### （4）観光・戦略地域活性化

- 木材自給率50%以上

人材育成・研究分野では、

### （5）科学・技術立国戦略

- 官民の研究開発投資GDP比4%以上
- 理工系博士課程修了者の完全雇用
- 情報通信技術による国民の利便性向上

### （6）雇用・人材戦略

- フリーター約半減、女性M字カーブ解消
- 待機児童問題を解消（就学前・就学期）
- 出産後、希望者全てが就業復帰

（6）のなかで「女性の能力を発揮する機会を増やす環境を抜本的に整備し、「男女共同参画社会」の実現を推進するとあります。